

## 2 地域交流フェスタの実施概要

地域づくり活動、生涯学習、地域文化の振興など、これまでの生活創造センター、文教府・文化会館等での取組をベースに、県民局単位でも広場同士の交流を図り、相互活動のノウハウや課題を共有する地域交流フェスタを開催しました。

### ◇ 各地域における地域交流フェスタの実施内容

地域	日時・場所	事業名	合同で実施する事業
		実施内容	
全 県	11月27日(日) 11:00~16:00 兵庫県公館	地域コミュニティ・アワード2011 県民交流広場のパネル展示・実演、地域交流フォーラム	神戸地域県民交流フェスタ
神 戸	11月27日(日) 11:00~16:00 兵庫県公館	神戸地域県民交流フェスタ 県民交流広場実施団体による作品、パネルの展示、ステージ演奏ほか	地域コミュニティ・アワード2011
阪 神 南	11月28日(月) 13:15~15:15 アルカイックホール・ミニ	阪神南県民交流広場 地域交流フェスタ 県民交流広場のパネル展示、コミュニケーション活動をテーマとした講演ほか	阪神南県民交流大会 阪神南青少年健全育成フォーラム
阪 神 北	11月26日(土) 10:00~16:00 宝塚市立 男女共同参画センター	阪神北地域県民交流フェスタ 県民交流広場のパネル展示	きらっと☆阪神北オータムフェスタ地域見本市
東 播 磨	7月23日(土) 13:00~17:00 加古川総合庁舎	地域交流フェスタ 県民交流広場のパネル展示、情報交換会「地域の仲間をひろげよう！」ほか	かこむ創造フェスタ2011
北 播 磨	11月19日(土) 13:00~16:00 県立嬉野台生涯教育センター	北はりま絆プロジェクト交流ひろば大会 県民交流広場のパネル展示、実践活動のPR、事例発表、講演、パフォーマンスほか	北播磨地域ネットワーク会議
中 播 磨	11月26日(土) 10:00~16:00 神河町役場周辺	中播磨地域活動交流メッセ 広場実施地域の活動実践発表会、活動パネル展、特産物販売等	銀の馬車道沿線交流フェスタ 中播磨地域子育てネットワーク交流大会 中播磨環境交流会議
西 播 磨	10月29日(土) 10:00~16:00 播磨科学公園都市芝生広場	西播磨地域県民交流フェスタ 広場実施団体による活動パネル展示、特産品の販売ほか	西播磨オータムフェスタin光都
但 馬	9月10日(土) 12:00~16:00 県立但馬文教府	但馬地域交流フェスタ2011 県民交流広場但馬地域ネットワーク会議、広場実施団体の活動パネル展示、特産加工品のPR・販売	生活創造活動支援事業「みてやま交流会」(但馬生活創造情報プラザ登録グループのつどい) はばたん消費者ネット但馬「活動交流会」
丹 波	10月30日(日) 10:00~16:00 丹波の森公苑	地域交流フェスタたんば 広場の活動内容のパネル展示、活動の実演紹介、特産品の販売など	丹波の森フェスティバル
淡 路	10月2日(日) 10:00~15:00 県立淡路文化会館	地域交流フェスタ 県民交流広場のパネル展示・飲食ブース・足湯設置・和太鼓演奏など	いざなぎの丘元気っ子フェスティバル

## 2-1 神戸地域県民交流フェスタ

- ◆ 日 時 平成23年11月27日(日) 11:00~16:00
- ◆ 場 所 兵庫県公館(神戸市中央区)

### ◆ 趣 旨

神戸地域の県民交流広場実施団体相互の活動のノウハウや課題を共有するとともに、広場における今後の継続的・発展的な取組への意欲を高め、地域活動のさらなる充実を支援するため、全県の「地域コミュニティ・アワード2011」と合同開催。

### ◆ 内 容

他の地区のモデルとなる先導的な取組を行っている地区の活動事例について、ステージや展示ブースを活用した発表の場を展開。

#### ◇ ステージ発表

- ① 北区八多地区・八多ふれあいのまちづくり協議会  
・オープニングで「八多太鼓」を演奏



【北区八多地区】

#### ◇ 活動展示発表

- ① 東灘区本庄地区・本庄ふれあいのまちづくり協議会  
・子ども華道・茶道教室、震災体験継承事業 等
- ② 灘区成徳地区・成徳ふれあいのまちづくり協議会  
・「まち・むら交流」、「健康チア体操」 等
- ③ 中央区神戸下山手地区・下山手ふれあいのまちづくり協議会  
・獅子舞など伝統芸能継承・世代間交流事業 等
- ④ 北区山田地区・山田ふれあいのまちづくり協議会  
・手芸教室、生け花教室、山田の歴史を学ぶ会 等
- ⑤ 西区西神南地区・伊吹東ふれあいのまちづくり協議会  
・「福祉銀行」、子育て支援事業 等



【東灘区本庄地区】



【中央区神戸下山手地区】



【灘区成徳地区・北区山田地区】



【西区西神南地区】

### ◆ 成 果

- ・区域を越えた県民交流広場相互の情報交換・交流を通じて、活動のノウハウの共有化が図れた。
- ・同時開催の「地域コミュニティ・アワード2011」出展地区の先導的な活動事例に触ることにより、今後の取組に向けてのインセンティブが得られた。

## 2-2 阪神南県民交流広場 地域交流フェスタ

◆ 日 時 平成23年11月28日(月) 13:15~15:15  
◆ 場 所 アルカイックホール・ミニ (尼崎市昭和通)

### ◆ 趣 旨

阪神南地域の県民交流広場をはじめ、参画と協働により地域づくり活動を実践している方々やグループ等関係者が一堂に会して交流を図り、相互活動のノウハウや課題を共有する地域交流フェスタを開催し、県民交流広場の今後の継続的な取組への意欲を高め、活動充実に向けた機運の醸成を図る。

### ◆ 内 容

多くの県民交流広場や活動グループの関係者等が集う中、地域で活躍する弦楽アンサンブルのステージ演奏により賑わいを創出し、パネル・作品の展示により多彩な広場の活動状況を紹介するとともに、コミュニケーションに関する講演を開催するなど、一般来場者を含めた今後の連携に繋がる参加者相互の交流を促すものとした。

#### ◇ ミニ・コンサート

演奏者 『L u f t M u s i c a』(ルフトムジカ)

尼崎市、西宮市を主な活動拠点として、広く関西で活躍する弦楽アンサンブルの三重奏により、会場の雰囲気に和みを醸しだしたほか、幅広い曲目と演奏力が来場者の好評を得た。

#### ◇ 地域づくり講演会

講師 山崎清治氏 (NPO 法人生涯学習サポート兵庫 理事長)

演題 「みんなでつくる元気な地域」～ココロのきずなを深めよう～



#### ◇ 県民交流広場のパネル・作品展示

管内14広場の活動状況をパネルにして紹介するとともに、5広場でつくられた作品等を展示し、多くの方々に県民交流広場をPRする機会となった。また、各広場の取り組みを熱心に見入る来場者から県民交流広場事業への関心の高さがうかがえた。



### ◆ 成 果

- ・ パネル展示等を通じて県民交流広場の取組を県民に広く周知することができた。
- ・ 3つのイベント（「県民交流大会」「青少年健全育成フォーラム」「県民交流広場地域交流フェスタ」）を合同開催することにより、様々な分野で活動する個人やグループの交流を図ることができた。

## 2-3 阪神北地域県民交流フェスタ

◆ 日 時 平成23年11月26日(土) 10:00~16:00  
◆ 場 所 宝塚市立男女共同参画センター（宝塚市栄町）

### ◆ 趣 旨

阪神北地域の県民交流広場をはじめ、子育てや環境、文化、生涯学習など様々な分野で活動する地域団体等の交流を図ることにより、活動のノウハウや課題を共有し、広場における今後の継続的な取組への意欲を高め、活動の充実を支援することを目的とする。

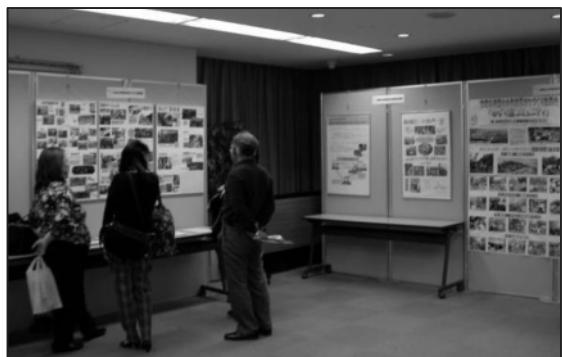
### ◆ 内 容

当時は、「きらっと☆阪神北オータムフェスタ」（会場：宝塚市立文化創造館）、「地域見本市」（会場：宝塚市立男女共同参画センター）と合同開催し、両会場で約5,000人の来場者があった。

宝塚市立文化創造館会場では、HANKITAときめきステージとして、「青少年フェスタ」、「こども寄席」、「タカラジエンヌOGによる対談」などの多彩な内容の催し物や、文化団体等によるステージ発表が開催されたほか、会場前の公園では夢づくり応援事業参加団体など37団体によるブース展示や、飲食・物産販売コーナーなどの出展があった。

宝塚市立男女共同参画センター会場では、5つのまちづくり協議会をはじめとする、地域で活動する33団体からの出展があった。パネル展示を中心とした展示内容であり、日頃の活動の成果を発表し、多くの方々に県民交流広場での活動内容をPRする機会となった。

また会場では、阪神北地域4市1町の特産品の試食コーナーやおりがみ教室が開催され、好評であった。



### ◆ 成 果



- ・「きらっと☆阪神北オータムフェスタ」と同時開催したことにより県民交流広場だけでなく、様々な分野で活動する地域団体・NPO等の参加があり、今後、これらの団体との連携や人材の活用など活動継続に向けての取組が期待できる。
- ・パネル展示等を通じて、県民交流広場の取組を一般県民に広く周知することができた。

## 2-4 東播磨地域交流フェスタ

◆ 日 時 平成23年7月23日(土) 13:00~17:00  
◆ 場 所 加古川総合庁舎(加古川市加古川町) 東播磨生活創造センター(かこむ)

### ◆ 趣 旨

県民交流広場の活動について、活動促進・交流・助成金終了後の活動継続支援を趣旨とした情報交換会、展示、販売等、広場を運営するにあたってのノウハウや課題・情報を共有する事により、県民交流広場同士の交流を図る事を目的に実施しました。また、「かこむ」のよろず相談事業、コーディネート事業、情報発信事業も併用し、多面的なサポートを実施しました。

### ◆ 内 容

平成23年7月23日、東播磨生活創造センター「かこむ」(加古川総合庁舎)で「東播磨地域交流フェスタ」を「かこむ創造フェスタ」と同時開催しました。各地区の県民交流広場や「かこむ」の登録団体等多数の来場がありました。今後の活動を活性化するきっかけとなるよう、県民交流広場、かこむの登録団体による工作教室やパフォーマンス・パネル展示等を開催しました。

県民交流広場では、全広場を紹介するパネル展示、荒井地区「よってこ村・荒井」によるソフトクリームの販売を行なう等しました。

当日は、「東播磨地域県民交流広場ネットワーク会議」を開催し、コミュニティ応援隊で(株)環境緑地設計研究所統括研究員の辻信一先生の進行のもと、「地域の仲間をひろげよう!」をテーマに“地域活動の仲間を広げるためにやっていることやりたいこと”についてグループ討議し、情報交換をしました。



### ◆ 成 果

- ・ 全広場のパネル展示や広場による販売を通して、各県民交流広場の取組を参加された県民の方々に広く知っていただくことができました。
- ・ 他の県民交流広場やかこむ登録団体との交流が深まったほか、広場運営にあたってのノウハウや意見の交換を行うことで各広場の課題や新たな活動に向けての視野が広がりました。

## 2-5 北はりま絆プロジェクト交流ひろば大会（北播磨地域県民交流フェスタ）

- ◆ 日 時 平成23年11月19日(土) 13:00~16:00
- ◆ 場 所 兵庫県立嬉野台生涯教育センター（加東市下久米）

### ◆ 趣 旨

北播磨県民局では、「家族の絆」「地域の絆」「生活（くらし）の絆」の3つの絆を深め、お互いに支え合う元気で安全・安心な北播磨づくりをめざす「北はりま絆プロジェクト」に取り組んでおり、その一環として地域の絆づくりを図るため「北はりま絆プロジェクト交流ひろば大会」を開催。

今回は北播磨44広場全体に参加を呼びかけ、講演及び各市町団体による活動事例発表や活動展示のほか、うれしの学園生涯大学OB等のグループによるパフォーマンスなど、地域での活動ノウハウの共有や今後の活動に生かせる情報の提供を図ることに努めた。

### ◆ 内 容

#### ◇講演、活動発表全体の講評

- ・コミュニティ応援隊講師 向井祥隆 氏  
演台：「生き活き人づくり街づくり」



#### ◇活動事例発表

- ・西脇・津万・比延地区交流推進委員会(西脇市)
- ・大部地区地域づくり協議会(小野市)
- ・米田ふれあい協議会(加東市)

- ・よかわふるさと交流推進協議会(三木市)
- ・九会コミュニティ協議会(加西市)
- ・八千代交流広場推進協議会(多可町)

#### ◇活動展示

- ・芳田ふれあい会議(西脇市) 《地元農産品(柿、しいたけ等)、手芸品の販売、コーヒーの提供
- ・よかわふるさと交流推進協議会(三木市)  
《軽食・喫茶「どんがらりん」のコーヒー、手作りクッキーの販売》
- ・宇仁郷まちづくり協議会(加西市) 《とれとれ新鮮野菜の朝市の開設》
- ・三草ふれあい広場(加東市) 《記録映像の放映》
- ・大部地区地域づくり協議会(小野市) 《活動資料展示》
- ・楓っ子広場の会(多可町) 《活動資料展示》



#### ◇活動パネル展示 41広場

#### ◇パフォーマンス

- ・生活創造グループ「うれしの星座の会」(人材情報提供グループ)  
安来節・マジックショーの披露



### ◆ 成 果

- ・パネル展示や活動発表を通じて、各県民交流広場における活動ノウハウの共有やスキルアップを図るとともに、今後の活動に対するヒントを与えることができた。
- ・様々なパフォーマンス活動を行っている「うれしの星座の会」に加入している団体の活動紹介をすることにより、県民交流広場の活動展開に対する幅を持たすことができた。

## 2-6 中播磨地域県民交流フェスタ

◆ 日 時 平成23年11月26日(土) 10:00~16:00  
◆ 場 所 神河町役場周辺 (神崎郡神河町寺前)

### ◆ 趣 旨

中播磨地域の地域団体が、先導的な活動を行っている他団体の活動を知り、協働して活動するきっかけをつくるとともに、地域の活動と家庭をつなぎ、より一層、地域コミュニティの活性化を図ることを目的として、地域団体の実践活動発表及び地域住民同士の交流の場となるイベントを実施。

### ◆ 内 容

#### ◇県民交流広場活動パネル展

中播磨県民局管内の全県民交流広場実施地区の活動について、パネル展示で紹介。

#### ◇地域づくり講演会

脳科学者・澤口俊之氏を講師に迎えて、地域づくりをテーマに講演会を開催。

#### ◇地域づくり活動実践発表会

先導的な活動を行っている管内の県民交流広場実施団体による活動発表を行った。

・谷外地区 　・広峰地区 　・八千種地区 　・鶴居地区 　・大津地区

#### ◇地域団体によるテントブース出展

屋外広場において、地域団体による特産品販売などを行った。

・川上地区「平家そば」 　・花田地区「皮製品販売及びレザークラフト体験」  
・香呂・香呂南地区「野菜販売」 　・寺前地区「ひょうたん販売及び加工教室」  
・長谷地区「味噌等加工品販売」 　・新田・作畑地区「ふれあい喫茶」 　ほか

#### ◇屋外ステージイベント、親子向けイベントの開催

地域団体が多彩な芸を披露する屋外ステージのほか、ボランティアによる伝承あそび教室、子育て講演会、家族の写真撮影会など、親子向けのイベントも多数開催。



【県民交流広場活動パネル展】



【屋外広場において特産品販売】



【地域づくり活動実践発表会】



【地域づくり講演会】



【伝承あそび教室】



【屋外ステージイベント】

### ◆ 成 果

「銀の馬車道沿線交流フェスティバル」及び「中播磨環境交流会議」と同時開催したことにより、昨年より多くの地域団体の協働が実現したフェスタ当日は、幅広い年齢層からの参加者があり、多彩なイベントを通して、地域団体、住民同士、世代間の交流を図ることができた。また、パネル展示や実践活動発表、特産品販売を通して、管内の県民交流広場の活動について、広くPRできた。

## 2-7 西播磨地域県民交流フェスタ

◆ 日 時 平成23年10月29日(土) 10:00~16:00  
◆ 場 所 播磨科学公園都市 芝生広場 (上郡町光都)

### ◆ 趣 旨

西播磨地域の活性化と連携・交流の促進を図ることを目的とした「西播磨オータムフェスタ in 光都」と同時開催により、県民交流広場や生活創造グループ、各種団体等が集い日頃の活動の成果を発信することで、地区相互の活動のノウハウや課題を共有するとともに、ネットワークづくりの推進、今後の活力ある地域づくりの手法を学ぶ場とするために開催した。

### ◆ 内 容 ~地域づくり・まちおこしを積極的に展開している県民交流広場3団体が出展~

#### ◇ 【赤松地区】『赤松校区むらづくり推進委員会』(上郡町)

- 手づくり紙製鎧かぶと2体を展示し、その製作方法や過程について、DVDの上映、パネル展示等で紹介。
- 赤松地区出身の偉人大鳥圭介に関する資料展示等をしている拠点施設「いきいきふるさと交流館」や、白旗城祭り、歴史自然探訪ハイキング等の活動内容についてパネル展示により紹介。



#### ◇ 【江川地区】『江川地域づくり協議会』(佐用町)

- 復活を目指す地元の特産品江川栗を特製の機械で焼いた「ポン栗」の実演販売を実施。
- 喫茶サロン「ほっと江川」、陰陽師の里コスプレイベント、地域デマンド交通「江川ふれあい号」等の活動内容についてパネル展示により紹介。



#### ◇ 【小宅地区】『小宅地区県民交流広場「やさしさを育むまち小宅」』(たつの市)

- 手づくり小物（革小物製品）の展示販売を実施。
- コミセン祭り、コミセン通信の発行、各種教室のグループ活動、赤とんぼプラザ（喫茶・物販コーナー）等の活動内容についてパネル展示により紹介。



### ◆ 成 果

- 当時は西播磨地区内外から約1万人の来場者があり、県民交流広場同士はもとより、様々な地域の団体グループと交流を深めることができた。
- 秋の大型イベントである「西播磨オータムフェスタ in 光都」と同時開催することにより、県民に県民交流広場事業の趣旨や、各県民交流広場事業の取り組みについて、広く周知PRできた。

## 2-8 但馬地域交流フェスタ 2011

◆ 日 時 平成23年9月10日(土) 12:00~16:00  
◆ 場 所 但馬文教府 (豊岡市妙楽寺)

### ◆ 趣 旨

県民交流広場、生活創造情報プラザ登録グループ、はばタン消費者ネット但馬及び一般県民との相互交流を通して、県民交流広場事業をはじめ生活創造活動への参画と協働の意識を高め、生活創造活動の広がりと組織・活動基盤の充実強化をめざします。

### ◆ 内 容

#### ◇ 県民交流広場但馬地域ネットワーク会議

地域コミュニティ・アワード2011出展地区の取組事例発表と後継者育成など組織・活動基盤の強化をテーマに講話、ワークショップ、意見交換会を実施。(参加者: 73名)

講 師: ライフデザイン研究所 F L A P

代表 岩木 啓子 氏 (コミュニティ応援隊)



【県民交流広場但馬地域  
ネットワーク会議】  
(広場2地区の取組事例発表)

#### ◇ 県民交流広場パネル展

県民交流広場65地区の取組をパネル展示により紹介。

#### ◇ はばタン消費者ネット但馬「活動交流会」

消費者問題のクイズ大会や、牛乳パックを使った親子おもちゃ作り教室、家庭の省エネをテーマに環境保全講演会などを実施。(参加団体: 9団体)

#### ◇ 生活創造活動グループ「パフォーマンス発表会 & こどもひろば」

生活創造情報プラザ登録グループによるパフォーマンス発表会と但馬生活創造応援隊による貝殻細工、但馬文教府みてやま学園大学院修了生による竹とんぼ作りなどを体験する“こどもひろば”を実施。(参加団体: 9団体)

#### ◇ 県民交流広場 & はばタン消費者ネット但馬「物販展」

とち餅、佃煮など地域の特産加工品や手づくりの小物、生活雑貨、クッキーやケーキなどのお菓子を販売。(参加団体: 8団体)

#### ◇ 生活創造活動グループ「創作体験教室」

但馬城崎の伝統工芸である“麦わら細工”、和紙を使ったちぎり絵、軽量粘土を使った粘土工芸の体験教室を開催。(参加団体: 3団体)



【生活創造活動グループ・  
パフォーマンス発表会】  
(19会三昧クラブ)



【はばタン消費者ネット但馬  
「活動交流会」】  
(マスコット“ホットちゃん”と記念撮影)



【組織・活動基盤の  
強化をめざす】  
(ネットワーク会議・ワークショップ)

### ◆ 成 果

- ・ 但馬地域ネットワーク会議におけるワークショップ、意見交換を通して広場間の課題や活動のノウハウを共有することができた。
- ・ パネル展示、物産加工品のPR・販売等を通して、県民交流広場の取組を一般県民等へ周知することができた。
- ・ 県民交流広場とグループ間の相互理解が深まり、地域における双方向の交流を通して、地域住民らの参画と協働の意識がさらに高められ、今後の生活創造活動の広がりと組織・活動基盤の充実強化への期待感が持てた。

## 2-9 丹波地域県民交流フェスタ

◆ 日 時 平成23年10月30日(日) 10:00~16:00  
◆ 場 所 丹波の森公苑 (丹波市柏原町)

### ◆ 趣 旨

地域づくり活動、生涯学習、地域文化の振興など、これまでの生活創造センターでの取組をベースに実施する「丹波の森フェスティバル2011」にあわせて開催し、来場者に県民交流広場の取り組みを紹介するとともに、県民交流広場同士の交流を図り、相互に活動のノウハウや課題を共有する「地域交流フェスタたんば」を開催。

### ◆ 内 容

#### ◇ 展示等の内容

- ・全地区：丹波管内の県民交流広場実施地区の全地区を地図等を用いて紹介
- ・雲部及び久下：アワードに出展する「雲部」及び「久下」の両交流広場の取り組みについては、コーナーを設けパネル展示等で活動を紹介
- ・葛野：丹波の森フェスティバルの屋台コーナーの「県民交流広場テント」に出展  
：貸し農園やしいたけ栽培など都市との交流をテーマとした取り組みや、活動拠点で販売している紫黒米を使った「紫(むらさき)巻き寿司」の試食などによる活動紹介
- ・草山：丹波の森フェスティバルの屋台コーナーの「県民交流広場テント」に出展  
：地域の農産物を使った「草山なべ」の試食などによる活動紹介
- ・崇広：地元愛好グループとの共同による俳句ラリーを実施



#### ◇ ふれあいの場づくり

「ふれあいステージ」を地域で活躍している者の発表の場を兼ねて設定、運営した。又、春日町柚津のひまわり祭りで活躍する「ひまわり人力車」等賑わいの創出を地域団体と連携して実施しました。



【ふれあいステージ】

### ◆ 成 果



- ・都市との交流に取り組む丹波地域の県民交流広場と阪神間の県民交流広場が参加する都市・農村交流ネットワーク会議を開催し、意見交換などを通じてお互いの理解を深めた。
- ・管内の県民交流広場の課題の共有化のため、丹波地域県民交流広場関係者を対象としたスキルアップ研修を実施し、県民交流広場同士の交流と、活動のノウハウや課題の共有を図った。

【都市・農村交流ネットワーク会議】

## 2-10 淡路地域県民交流フェスタ

◆ 日 時 平成23年10月2日(日) 10:00~15:00  
◆ 場 所 兵庫県立淡路文化会館 (淡路市多賀)

### ◆ 趣 旨

淡路島内の県民交流広場同士の交流を図り、相互に活動のノウハウや課題を共有し、今後の継続的な取組への意欲を高め、活動の充実を図り、更に他の地域づくり活動団体、生涯学習団体との交流を通じて広場活動の活性化、情報発信を図ることを目的として実施。

### ◆ 内 容

兵庫県立淡路文化会館において、地域づくり活動団体、生涯学習の団体等が、子どもの健全育成を目的としたプログラム等を準備し開催する、「いざなぎの丘元気っ子フェスティバル」と合同開催。

当日は、焼きそば、わた菓子、たこ焼きなどの飲食・販売ブース(12ブース)、紙や竹、プラスチックでのおもちゃ作り、シャボン玉飛ばしなどのわくわく体験ブース(42ブース)の出展がありました。

県民交流広場からは、淡路島内の8広場が出展し、活動パネルの展示、野菜・物産の販売。手作りジュース、焼き鳥など飲食物の販売、足湯、紙芝居など、特色のあるブースを開設し、広場同士の交流・ネットワークの構築、情報発信はもとより、様々な団体、年齢層と交流を図りました。

秋晴れの下、幼児から高齢者まで約2,750人の参加があり、非常に賑わいました。



【県民交流広場ブース風景】



【はばたんも参加】



【紙芝居】



【足 湯】

### ◆ 成 果

- 「いざなぎの丘元気っ子フェスティバル」と合同開催することにより、幼児から高齢者まで、様々な年齢層と交流を図ることができた。それにより、いろんな絆を大切にし、地域の夢を形にするための様々な活動を展開する広場活動への理解、また、活動実践の報告の場として広く周知・広報することができた。
- ブースを接して展示等を行ったので、相互に活動のノウハウや課題を共有し、持続可能なまちづくり活動についての意見交換を図ることができた。

### 3 全県連絡協議会及び地域ネットワーク会議

#### 〔設立の趣旨〕

平成 21 年度には、県民交流広場の実施地区が全校区の過半数となり、地域を越えた交流に対する機運が高まってきたことから、県民局ごとにすべての広場が参画し、広場運営の相談、情報交換ができる「地域ネットワーク会議」を設置するとともに、その代表者が参集して、成果の共有や共通課題の検討、広場全体の交流の場づくりを進める「全県連絡協議会」を設置しました。

なお、「地域コミュニティ・アワード」は、全県連絡協議会の企画、協議に基づき、全県レベルで広場が相互に活動のノウハウや課題を共有し、意欲を高める交流の場づくりとして実施しています。

#### 〔全県連絡協議会の実施状況〕

開催日・場 所	内 容
平成 23 年 6 月 6 日 神戸市教育会館	《平成 23 年度第 1 回全県連絡協議会》 地域コミュニティ・アワード 2011 の開催に向けた意見交換を行うとともに、地域コミュニティ活性化のための取組事例集の発行にあたっての意見交換を行った。
平成 23 年 9 月 22 日 パレス神戸	《平成 23 年度第 2 回全県連絡協議会》 地域コミュニティアワード 2011 の開催にあたり、プログラムや出展内容等について協議・検討を行った。
平成 23 年 11 月 27 日 兵庫県公館	《地域コミュニティ・アワード 2011》 第 1 章及び第 2 章参照
平成 24 年 2 月 16 日 神戸市教育会館	《平成 23 年度第 3 回全県連絡協議会》 地域コミュニティ・アワード 2011 の成果や課題について意見交換を行い、今後の県民交流広場の展開について協議を行うとともに、地域取組事例集発行にあたっての意見交換を行った。 また、今後の広場活動の充実について、コミュニティ応援隊アドバイザリーグループからの意見等を交えながら議論を進めた。

◆ 23年度 地域ネットワーク会議の開催状況

県民局名・日時	場 所 ・ 主 催	テー マ ・ 概 要
神戸 11/27(日) 11:00～ 16:00	【場所】兵庫県公館 【主催】神戸県民局	《神戸地域県民交流広場ネットワーク交流会》 <b>【概 要】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ステージ発表：1地区（北区・八多）</li><li>・活動展示発表：5地区（東灘区・本庄、灘区・成徳、中央区・神戸下山手、北区・山田、西区・西仲南）</li></ul>
阪神南 10/14(金) 10:00～ 12:00	【場所】尼崎総合庁舎 【主催】阪神南県民局	《阪神南地域県民交流広場ネットワーク会議》 <b>【テーマ】</b> 県民交流広場を通じた都市部と農村部の地域間交流 <b>【概 要】</b> 広場の実践事例を通して、それぞれの活動段階での課題、対応策を考えるとともに、広場同士の交流を図りネットワークづくりを支援するため、以下のとおり実施した。 ①県民交流広場実践報告〔2広場(うち1団体は丹波地域の広場)〕、②意見交換、③団体運営に関する研修会を開催した。
阪神北 11/26（土） 10:00～ 16:00	【場所】宝塚市立男女共同参画センター 【主催】阪神北県民局	《県民交流広場交流会》 <b>【テーマ】</b> 様々な分野の地域活動団体との交流を図る。 <b>【概 要】</b> まちづくり協議会をはじめ、地域33団体が参加。
東播磨 7/23（土） 13:00～ 17:00	【場所】加古川総合庁舎 2階 会議室 【主催】東播磨県民局 (広場：47地区参加)	《東播磨地域ネットワーク会議》 <b>【テーマ】</b> 「地域の仲間をひろげよう！」情報交換会 <b>【概 要】</b> コミュニティ応援隊で（株）環境緑地設計研究所研究員の辻信一先生進行のもと、意見・情報交換会を行い、グループ毎に「仲間を広げるためにやったらしいと思うこと」を記入し、ホワイトボードに貼り付け、検討した。
北播磨 11/19(土) 3/2（金） 両日とも 13:00～ 16:00	◆第1回(11/19) 【場所】加東市嬉野台 生涯教育センター 【主催】北播磨県民局  ◆第2回(3/2) 【場所】小野市うるおい 交流館エクラ 【主催】北播磨県民局	北はりま絆ひろば交流大会《北播磨地域ネットワーク会議》 <b>【概 要】</b> 講演、活動事例発表、活動展示、パネル展示、パフォーマンスによる情報交換と交流  《北播磨地域ネットワーク会議》 <b>【テーマ】</b> 安全・安心の地域づくりをめざして <b>【概 要】</b> 県民交流広場、地域安全まちづくり推進員、防犯グループによる青パト・福祉タクシー活動、児童に対する地域安全活動、自治会の防犯カメラによる犯罪抑止活動の報告

県民局名・日時	場 所 ・ 主 催	テー マ ・ 概 要
中播磨 11/26(土) 10:00～ 16:00	【場所】神河町役場周辺 【主催】中播磨県民局 ほか	《中播磨地域活動交流メッセ》 【テーマ】がんばろう日本！パワフルコミュニティ ～地域から元気を～ 【概 要】県民交流広場を紹介するパネル展（68地区）、地域づくり活動実践活動発表会（5地区）、屋外テントブースでの地域の特産品販売（6地区）などを通じて、県民交流広場事業について広くPRした。
西播磨 2/9(木) 13:00～ 16:55	【場所】西播磨文化会館 【主催】西播磨県民局 県民室 西播磨文化会館	《西播磨地域ネットワーク会議》 【テーマ】地域住民の合意形成を核とした県民交流広場事業の推進 【概 要】県民交流広場事業に取り組む地区が一堂に会し、アワード出展地区の実例やCATアドバイザーの講話により学び情報交換を行うことで、今後の事業推進への一助とする。
但馬 9/10(土) 13:15～ 15:30	【場所】但馬文教府 【主催】但馬地域交流フェスタ 2011 実行委員会・但馬県民局	《県民交流広場但馬地域ネットワーク会議》 【テーマ】「活動基盤の強化について考えよう！」 【概 要】県民交流広場 2団体の活動発表及び地域の活性化と後継者の育成など持続可能な基盤づくりをめざし、講話、ワークショップ、意見交換会を実施。 (講師：ライフデザイン研究所F L A P 代表 岩木 啓子氏)
丹波 10/30(日) 10:00～ 16:00	【場所】丹波の森公苑 【主催】丹波県民局	《丹波地域広域活動組織連絡会議》 特徴的な活動事例紹介の他、地区の活動の現状と課題について提案助言を得るとともに、参加広場から自由に意見を発表してもらい、意見交換を行った。 また、同日、立命館大学の高嶋正晴教授を迎へ、都市と農村の交流を進める「スキルアップ研修会」を開催し、各市単位での相互の情報交換、研修会等を行う広域コミュニティ部会で、情報提供等連携を図った。
淡路 7/30(土) 13:30～ 16:00	【場所】淡路文化会館 【主催】淡路県民局 (広場 15 地区参加)	《県民交流広場等ネットワーク化支援事業》 【テーマ】広場の交流とネットワークの構築 【概 要】現在、活動を展開している15の広場が参加して、活動内容のパネル展示と各地区の活動報告を行い、参加者同士の質疑応答により、相互の理解、情報の共有によりネットワークの構築を図った。

## 4 コミュニティ応援隊（CAT）の派遣

### 【コミュニティ応援隊とは】

県民交流広場事業の効果的な活用や、コミュニティの様々な課題解決を応援するため、県が学識者や専門家、モデル地域リーダーに協力を求めて設置したコミュニティ応援隊（CAT）の中から、地域のニーズに沿った者を派遣します。

特に、県民交流広場を通じたコミュニティづくりにあたっては、地域の機運を盛り上げ、多くの住民の関心と参加を高めることが大切です。それには、プラン検討段階で、住民が集まり、ワイワイガヤガヤと今後のコミュニティのあり方、そのための取り組み、そして広場の整備内容といった意見を出し合って共有していく「ワークショップ」が効果的です。このワークショップの進行を手伝う専門家も、CATから派遣します。

### 【コミュニティ応援隊の申し込みの流れ】

派遣を求める地域の方は、県民局県民課、文化会館、消費生活センター等（県民局圏域によって窓口が異なります）に申し込みます。

窓口機関は、CAT登録者（アドバイザーリスト）を示しながら、地域のニーズにふさわしいアドバイザーを助言し、希望にもとづいて双方をつなぎます。

コミュニティ応援隊のメンバーが、例えば、こんな課題、こんな悩みの解決をお手伝いします！

- ◎ コミュニティの大切さをみんなに理解してもらいたい！
- ◎ できるだけたくさんの住民に参加してもらって、地域の課題やニーズに即した事業プランをつくりたい！
- ◎ いろいろな意見が出て、県民交流広場の活用方向がまとまらない！
- ◎ 先行して県民交流広場に取り組んだ地域の体験から学びたい！
- ◎ コミュニティのホームページを立ち上げたいので助言がほしい 等々

県民局（県民課、文化会館、消費生活センター等）にお問い合わせください。（p72 参照）



- ◎ あらかじめ登録されたコミュニティ応援隊メンバーの中から、地域の依頼内容にふさわしい講師をご紹介します。



- ◎ 講師に依頼内容を伝え、当日の進め方を調整するとともに、日程を調整します。（県民局もお手伝いします）



- ◎ 講師を迎えて、学習会やワークショップを実施！！
- ◎ 簡単なアンケート調査にご協力ください。

## [専門分野、支援・アドバイスできる内容]

県民交流広場事業の活用や整備後の運営・活動の充実を図るため、例えば次のような支援・アドバイスが考えられます。

	助言・支援の例	アドバイザーの例
事業活用支援	<b>体験談披露・地域へのアドバイス :</b> 広場活用の成果、広場の導入・運営で直面した課題と対応方策など(3件)	県民交流広場モデル地域のリーダー
	<b>ワークショップ開催支援 :</b> 地域の現状や整備する拠点の活用方法について話し合う、ワークショップの企画助言・進行支援など(3件)	ワークショップの進行ノウハウを持った者
	<b>コミュニティの重要性提起、他地域の事例紹介 :</b> 地域主催の学習会やフォーラムの講演・助言など(16件)	研究者・実践家など
	<b>地域の情報化支援 :</b> ホームページ開設、SNS活用方法など(2件)	各分野の専門家、団体・NPOリーダーなど
	<b>NPOとの連携支援 :</b> 協働事業の検討・提案づくりなど(0件)	
	<b>コミュニティビジネス支援 :</b> 起業ノウハウ・運営方法など(0件)	
運営・活動支援	<b>地域人材の確保支援 :</b> 地域通貨導入、人材養成の方策など(6件)	
	<b>各種地域課題解決 :</b> 防犯、子育て、食・特産品開発、防災、文化、福祉、まちづくり、環境等各分野の活動充実など(25件)	

※ 23年度のコミュニティ応援隊の派遣は55件。その内訳を( )書きで記載しています。

## [ワークショップのすすめ]

県民交流広場のプランづくりをはじめ、コミュニティづくり・まちづくりの分野で、地域の「思いを共有」し、「合意形成」を図っていくためには、ワークショップという手法が効果的です。

モデル地域においても、「多くの住民が広く意見を出し合い、思いを共有するためにはワークショップで、ワイワイ意見を出し合うのが一番良い。やるぞという機運づくりにもなった」という意見が多く聞かれました。

ワークショップとは、講義や講演など一方的な知識の伝達ではなく、参加者が自ら参加・体験し、グループの相互作用の中で何かを学びあったりつくり出したりする、双方の学びと創造のスタイルです。

県民交流広場の事業プランをまとめたり、どのような地域にしていくかを住民みんなで話し合うため、ワークショップの開催をおすすめします。

コミュニティ応援隊には、ワークショップの運営ノウハウを持つ者（ファシリテーター）が数多く参加しています。

[経費の負担]

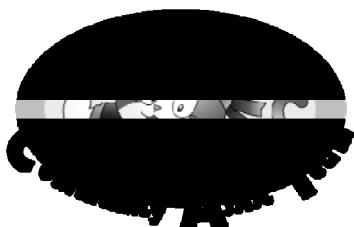
派遣目的	謝 金	交通費
交流広場支援		
分野別学習支援	県負担(3万円)	地域負担(実費相当額)

[注意事項]

- 1 交流広場支援は、1地域年1件、分野別学習支援は、同一申請主体年2件の派遣が県負担の対象です。
- 2 県民交流広場交付決定後の謝金・旅費は、広場の活動費助成の対象となり、地域負担となります。
- 3 予算に限りがあるため、県が謝金を負担できないこともあります。
- 4 消費生活センター・地域生活創造情報プラザへのグループ登録により、会場提供等の支援もあります。

[申込先・お問い合わせ先]

地 域	県民交流広場事業全般の窓口	直通電話番号	コミュニティ応援隊の窓口	直通電話番号
神 戸	神戸県民局県民福祉課	078-361-8597	神戸県民局県民福祉課	078-361-8543
阪神南	阪神南県民局県民課	06-6481-4397		
阪神北	阪神北県民局県民課	0797-83-3136		
東播磨	東播磨県民局県民課	079-421-9093	東播磨県民局県民課	079-421-9093
北播磨	北播磨県民局県民課	0795-42-9513	嬉野台生涯教育センター	0795-44-0711
中播磨	中播磨県民局県民課	079-281-9196	中播磨県民局中播磨 消費生活創造センター	079 - 281 - 9601
西播磨	西播磨県民局県民協働課	0791-58-2100	西播磨文化会館	0791-75-3663
但 馬	但馬県民局県民運動課	0796-26-3645	但馬文教府	0796-22-4407
丹 波	丹波県民局県民課 (丹波の森公苑活動支援部)	0795-72-5168	丹波の森公苑	0795-72-2127
淡 路	淡路県民局県民課	0799-26-2043	淡路文化会館	0799-85-1391
全 県	県庁県民生活課	078-362-4000	県庁県民生活課	078-362-4000



お電話をお待ちしています！



## 5 ホームページ等による情報発信

県民交流広場事業に関わられる方にとって、事業提案や活動を行っていくにあたって必要となる情報をできるだけ多く知ってもらい、効果的な活動につなげていただくために、「県民交流広場公式ホームページ (<http://www.hyogo.kouryu-hiroba.jp>)」を開設しています。

ホームページでは、イベント情報・ニュース・助成情報等の新着情報をはじめとして、次のような形で情報を発信しています。ぜひ、ご活用ください。

### 《 「県民交流広場公式ホームページ」のトップページ 》

The screenshot shows the homepage of the Hyogo Prefecture Community Exchange Plaza official website. The header features the title '県民交流広場' (Community Exchange Plaza) and the tagline '兵庫の地域をもっと元気に!' (Make Hyogo's regions more vibrant!). Below the header are several images showing people in various community settings. A large banner in the center reads '地域の夢とやる気をかたちに!' (Shape dreams and spirits into reality!). To the right, there is a section titled 'イベント情報、ニュース、助成情報等を随时お知らせしています。' (We will随时 inform you about event information, news, and subsidy information). A dashed box highlights the '新着情報(お知らせ)' (New Information) section, which lists recent posts: '平成24年度当初予算について (2012/02/24) New', 'リレーコラム (篠山市日置地区より) (2012/02/13)', 'リレーコラム (淡路市生田地区より) (2012/01/26)', '地域コミュニティ・アワード2011の開催結果 (2011/12/20)', and '取組事例集[2]を発行 (2011/12/02)'. Another dashed box contains links to various sections: '知事メッセージ' (Message from the Governor), 'コミュニティってなに?' (What is a community?), '県民交流広場事業について' (About the Community Exchange Plaza Project), '事業を活用しよう!' (Let's use the project!), 'プランづくりのポイント' (Points for planning), 'さらに詳しく…' (More details...), 'コラム' (Column), and 'Q&A' (FAQ). At the bottom, there are three boxes: '県民交流広場がいっぱい!' (The Community Exchange Plaza is full of people!), 'Q&A' (FAQ), and 'コミュニティ応援隊' (Community Support Team). The footer includes the text '県民交流広場事業と協働するNPOの運営サイト' (Operated by NPOs that cooperate with the Community Exchange Plaza project), the logo for 'HYOCOM' (a stylized 'ひよこ'), the URL 'http://hyocom.jp/', and the text '(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)' (Social Networking Service).

県民交流広場事業の実施にあたって参考となる情報を掲載しています。

県民交流広場実施地区を紹介しています。

コミュニティ応援隊の派遣に関する情報を掲載しています。